

誇りを取り戻すために

【京都文教大学総合社会学部 3 回生松田凡ゼミ 学生メッセージ】

「天栄村と見えない物との戦い」 山城航

『『福島愛』～放射線と戦う勇者たち～』 工藤領也

「日本一安全な食への挑戦」 國野信介

「安全な米を 届けたい」 吉田 諄也

「米 これぞ日本の主役」 徳田 円香

「どん底から這い上がったお米」 塚本彩子

「2011 年 3 月、一瞬にして平和な日常が一変した。

日本一おいしい米づくりから日本一新しい米づくりへ。

ゼロからの大きな、村の挑戦を見ないわけにはいかない。」 岡野美紀

【あらすじ】

福島第一原発から 70km 離れた、福島県天栄村は人口 6000 人ほどの里山に囲まれた小さな村。その恵まれた自然環境を大切にしながら、村人たちは農業を営んできた。

日本一おいしい米作りを目指す農家のグループ「天栄米栽培研究会」は、米のおいしさを競うコンクールで 4 年連続金賞を受賞。だが、2011 年 3 月の原発事故で放出された放射性物質は、この村にも降り注ぎ、田畑は汚染されてしまった…。

それでも、農家は諦める訳にはいかない。この地で生き、田畑を未来へ引き継ぐために。彼らは被災者でありながら、「出来ることは何でもやろう」と、科学的な調査を元に、いち早く放射能汚染に立ち向かった。未曾有の環境破壊を乗り越えようとする農家たちの苦闘を追う。

